こらぼ大森イベント掲示板

第２回 こらぼ de アート 開催

－ アートで結ぶ　ちいき　ひと　こらぼ －

日　程：3/11（金）～13 日（日）
時間帯：10：00～16：00
場　所：こらぼ大森（多目的室・軽食コーナー・会議室）
内　容：

【展　　示】

☆近隣町工場関係者のご協力で、製品の一部や「試験片」等の展示をいたします。
☆おおた少年少女発明クラブの皆さんの、身近な材料を活用した作品を展示いたします。
☆折り紙、ちぎり絵、絵手紙等々こらぼ大森ご利用者の皆さんの作品を展示いたします。

【発　　表】

☆平昌オリンピックにいよいよ大田区発のボブスレーが走る！町工場の技と心が光ります。目の前のモノが出来上がるまでにたくさんのドラマがあります。ものづくりの現場の「ロングストーリー」を松本大氏（大和鋼機株式会社社長）にお話し頂きます。
☆大森学園生徒の皆さんによる研究発表。学習面でも自主活動でも大きな成果を上げて来られた大森学園高等学校。今回は学園生の皆さんに日ごろの研究成果を発表していただきます。

主　催：ＮＰＯ法人大森コラボレーション

好評につき第 13回！こらぼ健康講座

-誰でも、いつからでも参加できますよ♪-

日　程：3/17（木）14：00～15：30
対　象：おおむね 60 歳以上の方
場　所：こらぼ大森 多目的室
内　容：・健康体操（45 分程度）
２パターンを月替わりで楽しめます♪
今月は「ボクササイズ」！
・おはなしサロン
お一人参加も多いですよ♪
※無料、申込み不要

主 催：NPO法人大森コラボレーション　共 催：さわやかサポート大森・平和島

書初め会　実施しました！

地域の皆様と書初め会＆出来上がった作品を展示

書初め会　日時：１/７（木）
１０：00～１５：００
場所：こらぼ大森　会議室
書初め展　日時：１/８（金）～1/18（月）
場所：こらぼ大森　軽食コーナー

地域の皆様と書初め会を行ないました。福祉作業所の皆様には、半紙作品を自由に書いて頂きました。今年の目標を書く人・書作品を書く人、様々なステキな半紙作品が出来上がりました。

書初め会の次の日から、軽食コーナーにおいて、書初め展を開催しました。この展覧会にはつばさ教室の生徒達の作品も一緒に飾ることが出来ました。しっかりとした一般の方々の書作品、丁寧に書かれたつばさ教室の生徒作品、個性あふれる福祉作業所の半紙作品。バラエティーに富んだ書初め展となりました。

後藤前理事長発案の「書初め会」。来年も続けていきたいと思います。どなたでも参加できます。来年は是非皆様の参加を！！

主　催：NPO 法人大森コラボレーション

こらぼ大森ボランティア募集！

-地域の役にたちたい！それぞれが出来ることを-

内　容：お花の水やり、イベントの準備
本ニュースや冊子の袋詰め　など

その他、ちょっとしたお手伝いいただける方がいらっしゃいましたら、こらぼ大森（情報交流室Ｉ）までご連絡下さい。下記の発行元と同じ連絡先です。

発　行：こらぼ大森ニュース編集委員会
TEL/FAX：03-5753-6560
E-mail：ｃｂｃ10286@nifty.com
ＵＲＬ：http://collabo-ohmori.com/
住　所：大田区大森西 2-16-2
大田区区民活動支援施設大森【こらぼ大森】

2016 年 3 月 1 日 発行

こらぼ 大森ニュース 第１３号

- こらぼ大森にお雛様を飾りましょう
- LET'Sこらぼ 地域で作る学びの場 教育支援の会
- 技術を受け継ぐ人 大和鋼機株式会社
- 本「下町ボブスレー東京・大田区、町工場の挑戦」
- 掲示板「第2回 こらぼdeアート」「第13回 健康講座」など

★こらぼ大森にお雛様を飾りましょう★　-ご協力いただいた地域の皆様のお話です。

こらぼ大森の玄関では、今年も七段の雛飾りが訪れる方の目を和ませてくれます。近所の皆さんがご協力して飾って下さったものです。

その中のお一人、岸田桂子さんは「お雛様を飾る日も片づける日も大安の日を選んで、相談してやっています」「毎年この時期に一緒にお話ししながら飾るのが楽しみなんです。昔のことを思い出しながらやっています」と懐かしそうにお話くださいました。

最近はスペースの関係もあり、ご家庭で七段飾りを飾ることも少なくなりましたが、この雛飾りがしばし訪れる方々の心を童心にかえします。

Let’s こらぼ

こらぼ大森の玄関のお花が活気づいてきました。そんなお花を見ながら、子ども達が「このお花綺麗ね。どうやって育てるのかな？」とお喋り。そんな様子を暖かく見守ってくださる団体がこらぼ大森に居ます！「大田教育支援の会」です。
活動の様子をご紹介いただきました！

「こんなのができたよ！」

ー地域で作る《学び》の場ー

大田教育支援の会
天野　正忠　さん

平成27年度から、こらぼ大森の共同事務室1の一角を利用することになった「大田教育支援の会」です。6月に引越が終わり早や半年を過ぎました。この間少しずつ顔馴染みの方々も出来て嬉しく思います。

この会は小・中学校の教員経験者も多く、子ども達のすこやかな成長を願い、地域の皆様と生涯学習の環境づくりを通して明るく住みよい地域づくりに寄与することを目的として活動しています。

これまでの活動の中で、例えば「おおた少年少女発明クラブ」の活動が有ります。これは工作好きの子ども達に、ものづくりを通じて、世界に二つと無い自分だけの創作物を完成するというものです。

その他、小学生に菊作りを指導する活動もあります。これは小学校で、秋の行事の時、校内を菊の花で飾ろうという活動で、春から子ども達と共に菊苗を世話しました。秋には、自分の顔より大きな菊の花を飾ることが出来て満足気でした。

他に、昔遊び、科学遊びなど知的好奇心を喚起する活動もいろいろ実施したいと考えています。

縁あって、こらぼ大森に事務所を構えましたので、この施設の方々との関りを深めたいと願っています。これまでも、こらぼ大森夏まつりでは、「パズルで遊ぼう」を実施しました。

更に、地域の皆様と子ども達を交えて、菊作り等取り組みたいとも思っています。

幸い、平成28年2月27日（土）にこらぼ大森で実施した囲碁将棋遊びの活動に協力しました。

工作教室の様子

技術を受け継ぐ人

佐藤浩一さん主演映画の
ロケ地に使われた
町工場！！

大和鋼機株式会社
代表取締役
松本 大　さん
からお話を伺いました！

開桜小学校の真向かいにある町工場、門扉には、金色の「優工場」の看板が光っています！

大和鋼機株式会社は、お客様から素材をあずかり、その素材がどれだけ強度があるかどうかを試験するための金属機器（試験片）の加工をおこなう専門の工場です。また、大田区産業振興協会の財務・従業員・社屋などの厳しい審査基準を1回目の挑戦でクリアし、平成24年度「優工場」に認定されました。大田区だけではなく茨城県や新潟県などの企業からも依頼があり、広範囲で超短納期対応が得意です。

工場の見学では、数台の大型機械と工員さん達の真剣な表情、歩くと足元に金属屑を踏み、緊張がより増したところで、松本社長からいきなりクイズ！60ｃｍ×30ｃｍ程の金属の塊を指し「この金属から、1cm×10cm程の機器（試験片）が何本出来ると思いますか？」と。「100本くらいですか？」と取材者が回答したところ、松本社長は「そう思いますよね。実は1本です！」とのこと。その1本も最後は、人の手で丁寧に磨くそうです。また、ある物体（見た目がスポンジ！？）を持つと軽い！これも金属！？磁石がくっつく様子も見せてくれました。スポンジのような緻密な構造も、もとは金属の塊から加工し、造りあげるそうです。「工場見学は自由に来て下さい。」とニッコリ笑顔でお話くださる松本社長も、入社後は技術の習得や顧客の新規開拓にご苦労されたそうです。

3月に開催されるイベント「こらぼdeアート」では、松本社長にご講演いただき、加工した様々な重さの金属を出展していただきます。「こらぼ大森でも工作機械などを置いて、実際に鉄を削るところなど〝過程〟を子ども達に見せる場があればいいですね。その時も協力します。」と言っていただきました。

みんながつながる
という意味が
こもった社章です

大和鋼機株式会社
住所：〒143-0015大田区大森西2-27-12
TEL：03-3763-7306 FAX:03-3763-7307
http://daiwakoki.co.jp/※見学が大人数の場合はご連絡ください。

こんな本あんな本

下町ボブスレー　東京・大田区、町工場の挑戦

こらぼ大森２F情報交流室１の図書コーナーで貸出している本をご紹介

様々な困難を乗り越えいよいよ2018年韓国の平昌（ピョンチャン）で開催される冬季オリンピックで大田区発「下町ボブスレー」が「参戦」します。ジャマイカのナショナルチームが採用しました。決め手は選手からの要望への町工場ならではの「対応力」だったそうです。町工場の2代目、3代目の経営者が中心となりコラボし、大田区だからこそ実現したプロジェクト。本書は、昨年、テレビドラマになって話題となった「下町ロケット」のストーリーを彷彿とさせます。

著　者：神野 直彦
出版社：NHKブックス